



しらとり

学校だより No.3

令和元年7月5日(金)
銚田市立白鳥西小学校

白西の子の素敵なところを、ひとつ紹介します！

【ある日の昇降口の写真】

「くつをそろえると ころがまっすぐになる ころがまっすぐになると ゆめがかなう」



今年の4月、白鳥西小に赴任して間もない頃、いつも下駄箱の靴がきれいに並べられているのを見て、素晴らしいなと思いました。

自分の靴を自分できちんと並べることができる 本当に素晴らしいことです。

今までたくさんの子供達を見てきた経験から、靴をきちんと揃えて並べられる子はやはり行動もしっかりしており、気持ちの乱れも少ないと感じます。

(中学生くらいからは特に心の乱れが服装の乱れとなって現れてくることが多いものです。)

靴をきちんと並べられることを、これからも子供達には続けてもらいたいものです。

【長野県円福寺の元住職がつくった詩】

履き物を揃えると心も揃う 心を揃えると履き物も揃う
脱ぐときに揃えておくと 履くときに心が乱れない

誰かが乱しておいたら 黙って揃えておいてあげよう
そうすればきっと 世界中の人の心も揃うでしょう

みなさんご存じのように「しつけ」という字は、身を美しくするということから「躰」と書きます。

自分の言動にいつも気を付け、気持ちの良い立ち居振る舞いができる子どもを育てていきたいと思えます。